長野県立大学三輪キャンパス物置設置業務仕様書

本仕様書は、公立大学法人長野県立大学が発注する、『長野県立大学三輪キャンパス物置設置業務』に適用するものであり、本業務の実施に当たっては、仕様書、契約書に基づいて行うものとし、これらに定めのない事項について疑義が生じた場合、発注者と受注者の協議により決定すること。

I 対象業務

- (1) 長野県立大学三輪キャンパス構内への物置設置(2箇所)
- (2) 基礎工事

2 物置設置箇所

長野県立大学三輪キャンパス(長野市三輪8丁目49-7) 構内 ※詳細位置は、別紙①参照

3 業務内容

- (1) 長野県立大学三輪キャンパス構内への物置設置(2箇所)
 - ・下記製品を指定箇所に設置すること。
 - ▶ 本館北側 ※別紙②参照 【指定製品】株式会社稲葉製作所 FF2622HD 土間タイプ 多雪・豪雪型 I基(I棟タイプ)
 - ▶ 図書館棟南側 ※別紙③参照 【指定製品】株式会社稲葉製作所 FF2622HDL-3 土間タイプ 多雪・豪雪型 I基(3連棟タイプ)
 - ・土間のシャッター接地面は、凹凸を付け風による揺れを最小限にするよう工夫し設置すること。また、施工前に発注者に設置方法の説明を行うこと。
 - ・設置にあたっては、別紙④図面も参照のうえ、メーカーの組立説明書どおりに組立・設置を行うこと。

(2) 基礎工事

- ・本館北側は、物置設置前に切株撤去、整地を行いコンクリート打ちすること。 排水溝、点検口の間を整地し、各施設の開閉に影響がないようにすること。
- ・図書館棟南側は、高低差がある為、建物に影響がないように整地を行いコンクリート打ちすること。
- ・施工前に必ず現地調査を行い、設置位置・場所の確認を行うこと。

4 安全管理等

- (1) 作業期間中は、契約業務全般を把握している担当者を置き、発注者との連絡調整を行うこと。
- (2) 業務の実施に当たっては、作業日程等について発注者と打合せを行うとともに、受注者の負担で安全確保に必要な措置を講じること。
- (3) 作業中に発生した全ての事件・事故及び損害等について、本学は一切その責任を負わないこととする。

5 写真撮影

- (1) 着工前及び完成後の写真撮影は、同一同方向とすること。
- (2) 施工中の写真撮影は、完成後に確認できない事項及び隠ぺいとなる部分に留意すること。

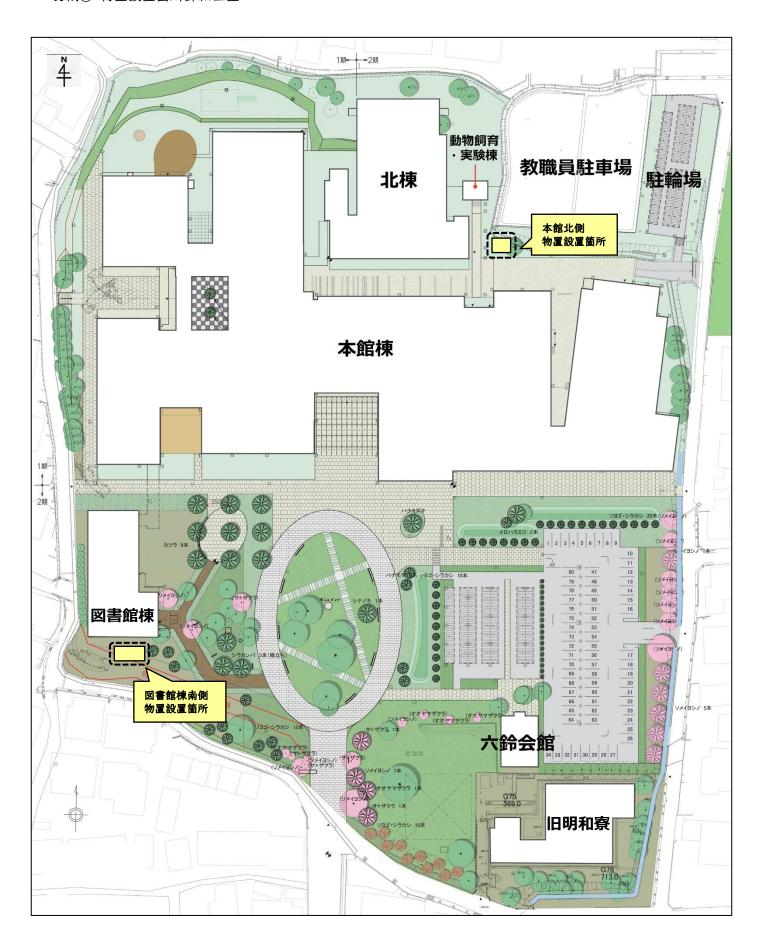
6 業務完了報告

受注者は、業務完了後速やかに、その業務に関する報告書及び竣工図・完成図を発注者に提出すること。 なお、報告書には上記5の写真を添付すること。

7 その他

- (1) 作業期間中は、常時片付け及び清掃に心掛けるとともに、資材の搬入及び撤去時の工事車両の乗り入れ に際しては、近隣住民に配慮して行うこと。
- (2) 作業を行うために必要な用具・資材等は全て受注者が負担すること。
- (3) 作業時には必要に応じて養生、仮設等を行い、既存施設等へ損傷を与えないよう配慮すること。
- (4) 作業により生じた発生品、その他残材等は法令に基づき受注者が責任を持って処分すること。

別紙① 物置設置箇所詳細位置



別紙② 物置設置箇所(本館北側)

設置範囲は赤枠

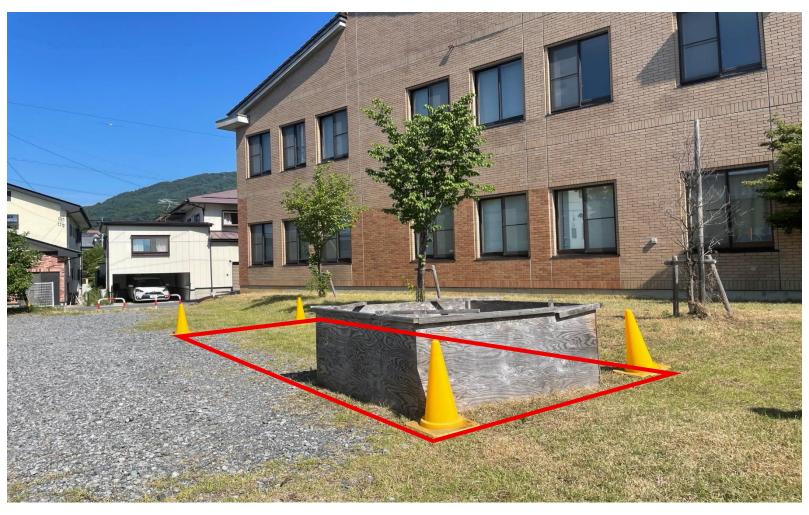
青○は切株を表示。切株の寸法、設置場所の整地については、現地調査を行ったうえで実施してください。

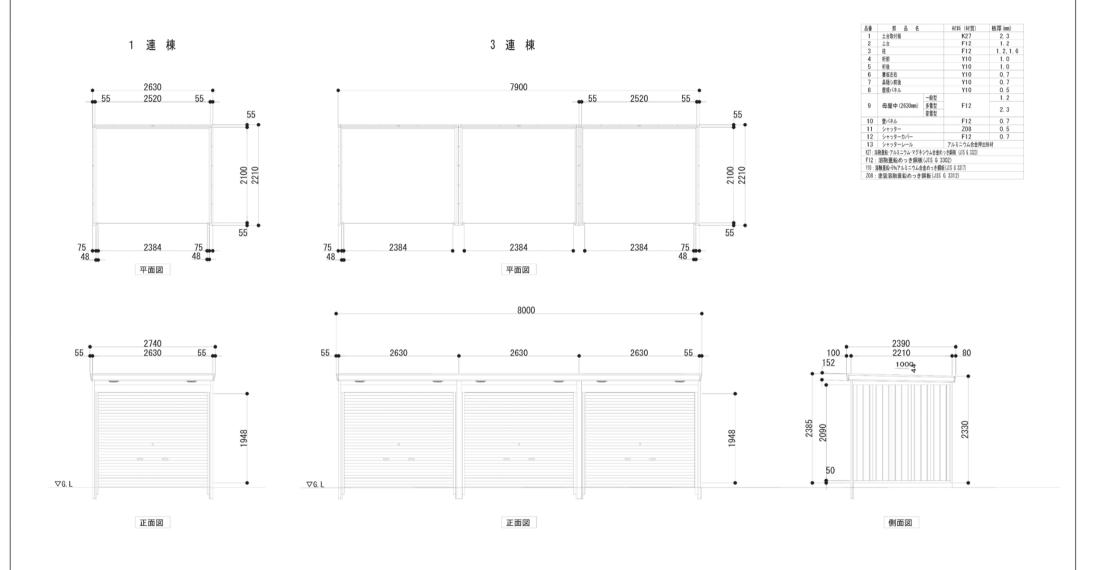


別紙③ 物置設置箇所(図書館棟南側)

設置範囲は赤枠

設置場所の整地については、カラーコーンの位置を目安に現地調査を行ったうえで実施してください。







3 連 棟

